

Splunk® App For Infrastructure

インフラストラクチャの包括的な監視、アラート生成、調査

- メトリクスとログを一元化して監視とトラブルシューティングを簡素化および最新化
- 事前構築済みの可視化機能とカスタマイズした可視化機能ですべてを可視化
- 重要な問題に関する高度なアラートで調査を迅速化
- 階層をまたいだ相関付けで根本原因をすばやく特定
- 効率的なトラブルシューティングワークフローで生産性を向上

Splunk App for Infrastructureで統合できるシステム：

- Unix/Linux
- Windows
- Mac OS X
- AWS
- Kubernetes
- OpenShift
- Docker
- VMware vSphere

インフラストラクチャチームは、複雑になる一方のシステムへの対応に追われ、監視を簡単かつ確実に行うために導入したはずのツールの管理にも苦心しています。これらの問題を解決するには、インフラストラクチャのパフォーマンスと可用性を可視化する必要があります。

Splunk App for Infrastructure (SAI)は、メトリクスとログを統合し相関付けてシームレスな監視とトラブルシューティングを実現し、監視とオペレータビリティに対するシステム管理者のニーズに応える、ITインフラストラクチャ監視ソリューションです。インテリジェントな調査により、サーバー、OS、仮想マシン、クラウド、コンテナの問題の傾向を把握し、根本原因をすばやく特定できます。

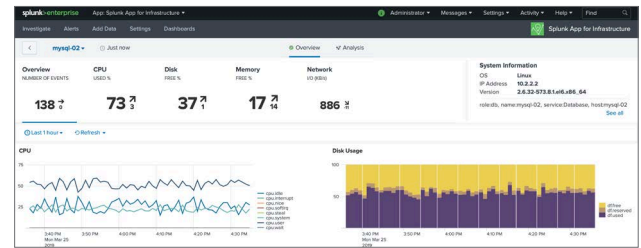
Splunk App for Infrastructureの監視対象

- オンプレミス環境、ハイブリッド環境、クラウドベースのホスト、コンテナのホストのメトリクス：インフラストラクチャのパフォーマンスの傾向と問題を特定するのに役立ちます。
- ホストのログとイベント：エラー、変更、イベントが詳細に記録され、根本原因の切り分けに役立ちます。

SAIから**Splunk IT Service Intelligence (ITSI)**にインフラストラクチャのデータを送信することで、トラブルシューティングと監視のワークフローを効率的に実行できます。Splunk ITSIからSAIのデータを直接ドリルインすることでより詳細なインサイトを得られるほか、**Splunk VictorOps**でSAIアラートの詳細を表示すれば、インシデントレスポンスをより深く理解できます。SAIをSplunk ITSIやSplunk VictorOpsに統合することで、チーム間でのインサイトの共有が促進され、より効果的なコラボレーションや生産性の向上を実現できます。

重要なメトリクスを監視

Splunk App for Infrastructureは、インフラストラクチャのパフォーマンス監視に重点を置いてキュレートされ、統合されたメトリクスとログを提供します。エンティティを定義してグループ化することでメトリクスを簡単に分析し、メトリクスに基づいた収集、インデックス、サーチ、可視化を実行できます。



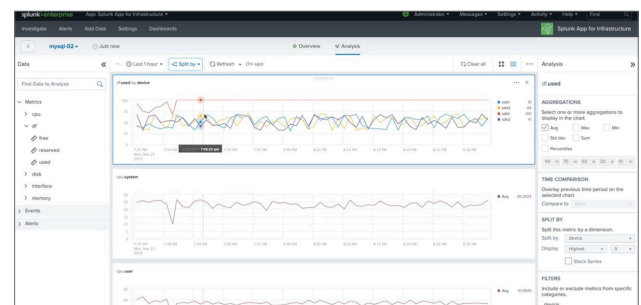
高度なアラート生成でトリアージを迅速化

SAIのカスタムトリガーアラートをグループまたはエンティティレベルで使用する、根本原因分析を迅速に実行できます。アラートをトリガーした条件を把握し、アラートの重大度を評価し、トリガーされたすべてのアラートを表示してどのような行動を取るべきかを判断することで、アラートをより効果的にトリアーできます。



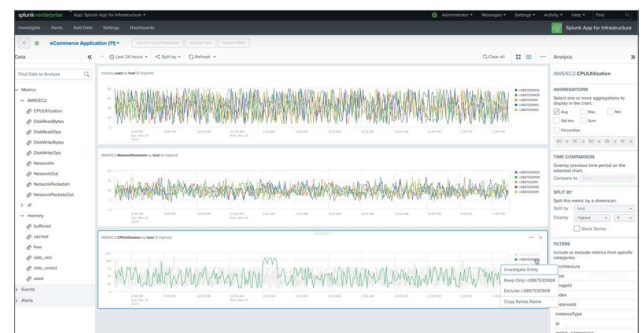
可視化によってリアルタイムの監視を実現

SAIでは、事前に構築された可視化機能を使用してリアルタイムで監視できます。CPU、ネットワーク、メモリー、ディスクシステム負荷、カスタム定義のディメンションなどのエンティティごとにハイブリッドインフラストラクチャのパフォーマンスを監視します。単一のエンティティまたはエンティティのグループを監視し、エンティティまたはグループをドリルダウンして詳細の確認や問題のトラブルシューティングを行います。



相関付けでパフォーマンスの傾向を特定

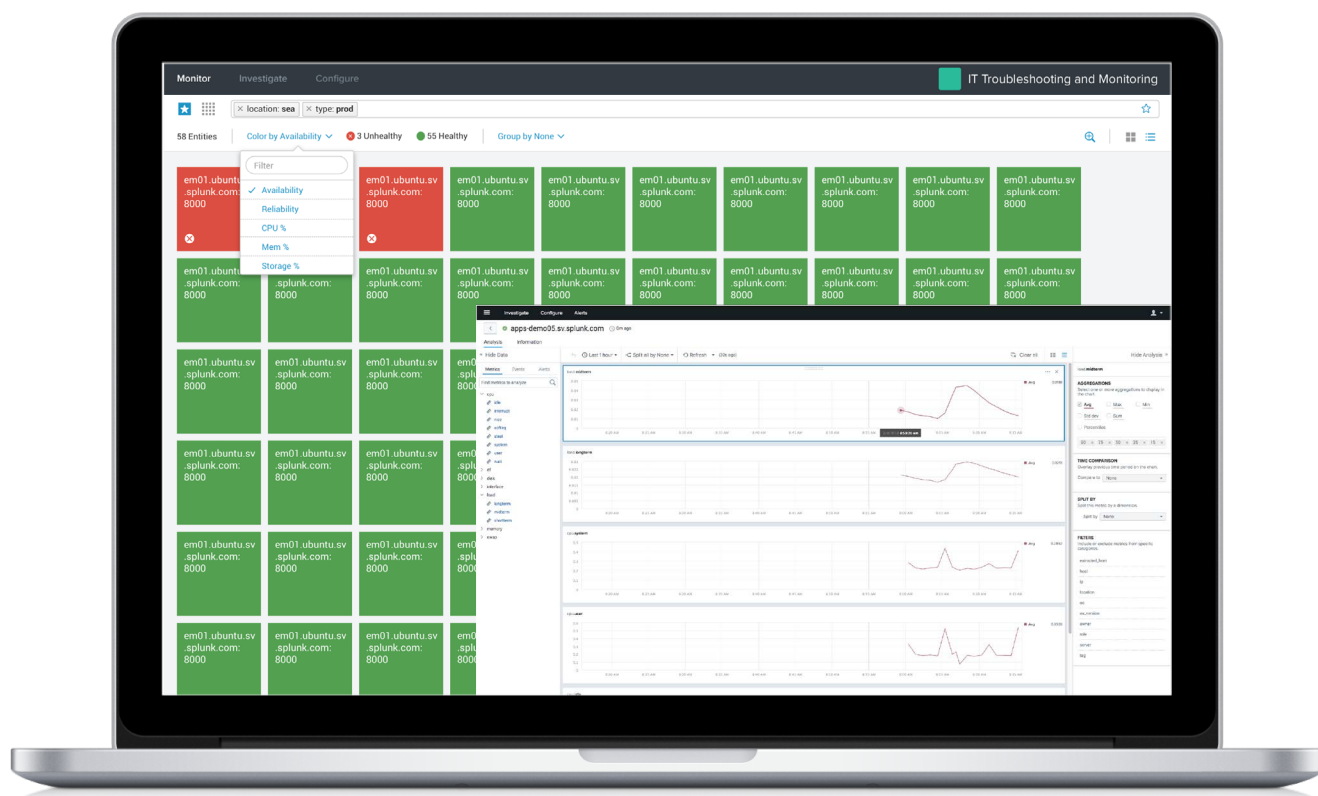
インフラストラクチャのメトリクスとログを相関付けてパフォーマンスを調査します。単一のエンティティまたはエンティティグループのパフォーマンスメトリクスを分析し、メトリクスによってパフォーマンスの低いエンティティを判別したり、複数のエンティティが同じようなパフォーマンスを示し始めた時点を判別したりします。グループ内のエンティティの表示やサーチを行えるほか、グラフやリストで簡単にナビゲートできるよう、エンティティが属するすべてのグループを表示することもできます。



サービスコンテキストによってインフラストラクチャデータを補強

インフラストラクチャデータと環境全体のデータを組み合わせることで、ITとビジネスのパフォーマンスを包括的に可視化します。SAIからSplunk IT Service Intelligenceにインフラストラクチャデータを直接送信してITスタックの複数のレイヤーにまたがってサーチや分析を行ったり、インフラストラクチャのRawログやメトリクスにドリルダウンして高度なトラブルシューティングを実行したりできます。ITSiの統合された単一のインターフェイスを使用すれば、わずか数クリックで、SAIからITSiにエンティティやグループをサービスとして直接統合できます。





Splunk App for Infrastructureのメリット

- **使いやすさ** — サーチ処理言語(SPL)の知識は不要です。
- **早期の価値実現** — 処方的なデータ収集によって、他のエンタープライズ監視ツールを導入する時間で数千のサーバーをオンボーディングできます。
- **直感的なインターフェイス** — クラウド、オンプレミス、ハイブリッド環境のインフラストラクチャに関するインサイトを10分程度で取得できるようになります。
- **インフラストラクチャの即時のオブザーバビリティ** — 追加の設定をせずにインフラストラクチャのコンポーネントをただちに監視対象にできます。
- **複数のアクティビティに対応する単一のエクスペリエンス** — 1つのUIですべての状況を監視、アラート生成、調査できます。
- **2回のクリックで根本原因を特定** — 問題に関するアラートをユーザーに通知して、発生元を案内します。

ご利用は簡単

Splunk Enterpriseのライセンスをお持ちでない場合は、無料トライアル版をダウンロードできます。すでにお持ちの場合は、マルチインスタンスの分散環境がサポートされる**Splunk App for Infrastructure**をSplunkbaseからダウンロードして今すぐご利用いただけます。詳しくは、**Splunk App for Infrastructure**の製品ページをご覧ください。



お問い合わせはこちら：https://www.splunk.com/ja_jp/talk-to-sales.html
〒100-0004 千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 8階

www.splunk.com/ja_jp
splunkjp@splunk.com